

【満足度 1 位】卒業生の 98.8%が「満足」と回答 法政大学グローバル教養学部（GIS）、3 年連続 90%超を達成！

～2024 年度卒業生アンケート調査結果（報告）～

調査の概要

学校法人法政大学総長室付大学評価室により、2024 年度卒業生アンケートが実施されました。

調査項目の大別としては、「大学満足度」「教育内容満足度」「学位授与方針に関する習得度」「在学中の取り組み熱心度」となっています。

GIS 卒業生による評価

■法政大学全 15 学部中 満足度 1 位に

☐ 2024 年度 GIS（グローバル教養学部）卒業生の **98.8%**が、「卒業学部・学科への満足度」で「やや満足」または「満足」と回答しました。この結果は、**法政大学 15 学部において、最も高い数値**でした。また、「法政大学の満足度」では **100%**が「やや満足」または「満足」と回答しました。その他、「教養科目」（96.4%）、「専門科目」（93.9%）、「語学科目」（93.9%）、「専門演習」（95.1%）、「カリキュラム全般」（93.9%）に対する満足度においても、90%以上の卒業生が「やや満足」または「満足」と評価しています。

☆この結果から、本学部で過ごした学生が、GIS が提供する教育内容や環境に対して高い満足度を感じていることが分かります。

■グローバルリーダーを育てる GIS ならではの教育環境

☆私たちが目指す「グローバルリーダー」とは、先の読めない現代社会において、問題の本質を見極め、客観的に分析し、様々なバックグラウンドを持つチームをリードし、解決に向けて行動していく人材と定義しています。そのために、グローバルリーダーには 1)高い英語力、2)幅広い知識教養、3)実践的スキル、4)人間力、5)高度な専門知識、6)文化的知性の 6 つの力が必要だと考えています。

☐今回の卒業生アンケートでは、「幅広い知識」（97.6%）、「問題分析・解決力」（93.9%）、「コミュニケーション能力」（95.1%）、「論理的思考力」（92.7%）、「客観的思考」（96.3%）、「人間理解」（95.1%）、「専門的学識」（90.2%）、「グローバル志向」（95.1%）と、いずれの項目も **90%以上の高い習得度**を記録しました。これは、GIS の教育を通じて、グローバルリーダーに求められる力が確実に身につけていることを示しています。

■学生の主体性を引き出す、少人数教育

☐GIS の学生がこうした力を身につけた背景には、教育内容や学習環境に加え、少人数制だからこそ生まれる「主体的な学び」の存在があります。実際、「自分で文献や資料を調べる」（92.7%）、「自分の考えや意見を発表する」（90.3%）、「学生同士で議論する」（90.3%）という項目において、「熱心に取り組んだ」「ある程度熱心に取り組んだ」と回答した割合は、**15 学部中で最も高い数値**を示しました。

☆GIS は、1 学年約 102 名の小規模な学部で、1 クラスの平均受講者数は約 20 名です。この環境では、教員による一方通行の講義ではなく、学生と教員、学生同士が対話を通じて学び合うアクティブラーニングが重視され、学生の主体性と学びの深まりが自然と促されています。

■ 今回の調査を通じて

本調査の結果を受けて、GIS（グローバル教養学部）は今後もグローバル基準のマインドセット、グローバルな舞台で必要とされる学術的かつ実践的な知識とスキルを養う教育を提供していきます。

☑ データ ☆ 考察

調査の詳細「2024 年度卒業生アンケート調査」

調査期間：9月卒業生：2024年9月14日～2025年3月31日 回収分

3月卒業生：2025年3月24日～2025年3月31日 回収分

調査方法：原則、質問紙調査票を用いた学位記交付会場での集合調査

対象者：2024年度学部卒業生

回収状況：回収率：95.0% 対象者数：6,384人 有効回答数：6,067件

お問い合わせ先

学校法人法政大学 教務部 市ヶ谷学部事務課 GIS 担当

■所在地：〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

■TEL：03-3264-5805

■E-mail：gis@hosei.ac.jp